

# 花のある 空間

大高 令子



## グラミネが揺れる 初秋のパニエ

今月の花材

グリーンスケール（小判状の穂）

ユーカリポポラス（手前の丸い葉）

レモンユーカリ（右端の長い葉）

モナルダ（白い花）

スターチス（ピンクベージュの花）

ガイラルディア（茶色く丸い花）

まだまだ暑い日が続きますが、一時期のような暑さの峠は越えて、どこことなく秋の気配も感じられるようになりました。

フランスでは、秋の花をアレンジする際に「グラミネ」がよく使われます。グラミネとは、イネ科に属する植物の総称です。

今回は、グラミネのなかでも、しなやかな茎をもったグリーンスケールという植物を中心に、秋風を感じ

させるようなアレンジを考えていきます。

まず、パニエ（フランス語でカゴのこと）にセロファンを敷き、水を十分に吸わせた吸水性スポンジをセットします。

次に、ユーカリポポラスとレモンユーカリを、アレンジのクッションとなるようにパニエ全体に挿していきます。そして、モナルダ、スターチス、ガイラルディアの順に花を加えてい

き、最後にグリーンスケールがアレンジ全体の高い位置に来るように挿して完成です。

今回は抑えた色味の草花でアレンジしましたが、パニエを使うことで、より自然豊かな郊外にいるような味わいになります。

また、レモンユーカリは、山椒に似た香りが特徴です。シトロネラルという成分が多く含まれ、リラクゼーション効果を高めてくれます。